

創業40周年を祝う 記念パーティを開催

新社長が就任の挨拶で今後の飛躍を誓う

オルト株式会社は、2019年9月14日に創業40周年を迎えました。11月1日には、創業40周年を祝う記念パーティーを六本木ヒルズにおいて開催。長年に亘ってオルトを支えて下さった関係者様や取引先様など約100名の方々にご出席頂きました。

今日に至るまでにお世話をなっている皆様に感謝の気持ちをお伝えする場として開催した式典でしたが、日頃いかにも多くの方々に厚く支えられているかを社員一同あらためて実感。50年、100年先の未来に向かって、企業としての革新を自指して行く決意を新たにしました。

また、パーティでは9月に開催された「第74回日本体力医学大会」で発表された免疫プロテインの研究結果についても報告。同

研究に携わったアイムプロテインプロジェクトリーダーの橋本俊介は、「今回の研究を通じて、免疫プロテインが運動由来の腎臓のダメージを軽減する新たな可能性が示されました。今後は腸内細菌と関連性に注目しながら、メカニズム解明を目指します」と、研究の今後の展望を語りました。

さらに、パーティでは社長交代式も行われました。新たに代表取締役社長に就任した青山海太竜樹が、「オルトは40年間健康食品の開発企業として発展し続けてきました。今後、会社が更なる発展を続けるには、独自の研究開発と直販の拡大が不可欠。そのためにもアイムプロテインをはじめ、直販商品の販売に力を入れていきたいと、企業としてのこれからのお目標を公約。今後の飛躍を誓いました。



前代表取締役社長の青山勝彦（写真左）は社長を退任し、会長に就任。社長交代式では、オルトがガブリメントの黎明を作ってきたことを自負しつつ、オルトの40年は、今回ご出席頂いたお取引様の方々に支えられてこそその歴史」と出席者へ感謝の言葉を述べた。また、社長交代式の最後には、当日の朝に新社長に就任した青山海太竜樹（写真右）が挨拶を行った。

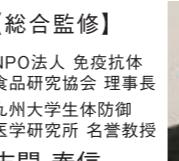


Experience

vol. 2

December

免疫プロテイン研究所 特別コラム

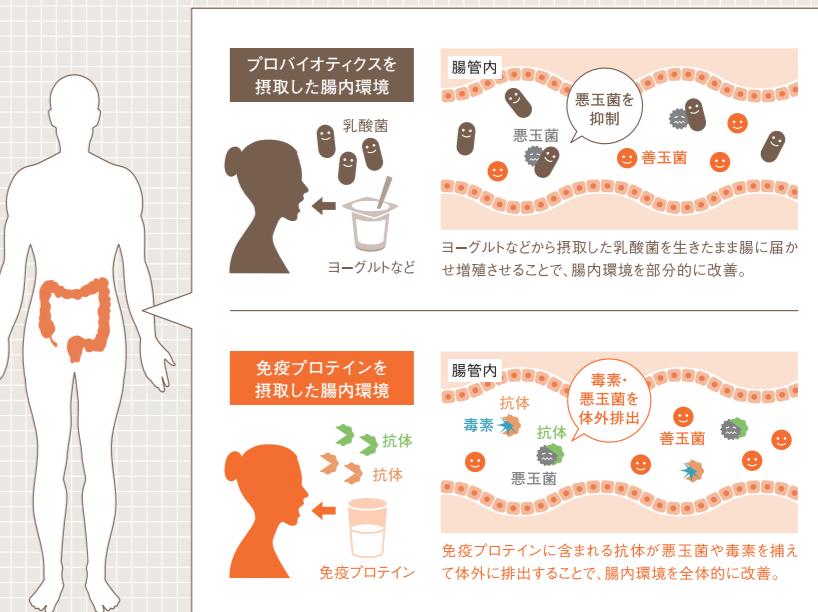


【総合監修】
NPO法人 免疫抗体
食品研究協会 理事長
九州大学生体防護
医学研究所 名誉教授
吉開 泰信

第1回 免疫プロテインとヨーグルトの違い

ヨーグルト等のプロバイオティクス（ビフィズス菌や乳酸菌）を摂取することには、単体の有用菌を腸内に届けて、腸内環境を整える効果があります。しかし、この単体の有用菌は腸内で定着することが難しく、ヨーグルト等による腸内環境の改善は部分的なものに留まります。

一方、免疫プロテインを摂取することには、腸内環境を全体的に整える効果があります。免疫プロテインを摂取すると、そこに含まれている26種類の抗体が腸内に届き、悪玉菌などの菌に対して抗原抗体反応が発生。悪玉菌やその菌の出す毒を捕まえて便として体外に排出することで、腸内環境を整えます。



No.001
ココア風味で飲みやすい!
プロテイン・ミルクココア

アイムプロテインをより美味しいお楽しみ頂ける簡単レシピをご紹介します。

【材料】
・アイムプロテイン 1袋
・市販のミルクココア
またはココア粉末 10g~20g
・冷水 220cc

① 付属のアイムボトルに220ccの水を入れます。
(好みにより水の量を調整してください)
② 製品の封を切り、全量をボトルに入れます。
③ 市販のミルクココア粉末を大さじ1杯~2杯入れます。
④ ボトルの蓋をしっかりと閉め、しっかりとシェイクします。
パウダーがよく溶けたら、できあがりです。
※50℃以上の湯を使用すると、成分に含まれる抗体が失われる恐れがあるのでお控えください。

01 舌ざわりなめらか!
ふわふわ厚焼きたまご

① アイムボトルを用意し、フレンダーボトルを入れます。
② 卵を3割ってアイムボトルに入れ、塩や豆乳、酢を加えて蓋を閉めます。
※飲み口の蓋と注ぎ口の蓋の両方がきちんと閉まっているかどうかをよくご確認ください。
③ 蓋を閉め終わったら、20回~30回ほどボトルを強く振ってシェイクしてください。シェイクする際は、縦向きに振るよりも横向きに振る方が卵が溶けやすくなります。

【ワンボンドアドバイス】
卵が焼きたまごはアルミホイルで包み、熱が逃げないように両端をねじりましょう。
5分程度そのままにしておくだけで、綺麗な形に仕上がります。ぜひお試しください。



これまでも、これからも、
まっすぐ正しく。
私たちオルトはおかげさまで
創業40周年を迎えました。
健康食品開発のエキスパートとして、
いのちの科学をやさしく人に
届け続けていきます。



いのちの科学をやさしく人に

私たちオルトは健康食品開発のエキスパートとして、会報誌「Experience」を通じて健康に役立つ情報をお届けします。



千場 義雅 氏

Yoshinasa Aoshiba

東京生まれ。株式会社スタイルクリニック代表取締役。ファッションディレクター。ファッション誌「LEON」に創刊から参画してフームを生み出し、「OCEANS」で副編集長兼クリエイティブディレクターとして活躍後、37歳で独立。自社「スタイルクリニック」でブランドプロデュースやイベントを手がける他、テレビや雑誌でも活躍。講談社の「FORZA STYLE」の編集長も務める。

東京生まれ。株式会社スタイルクリニック代表取締役。ファッションディレクター。ファッション誌「LEON」に創刊から参画してフームを生み出し、「OCEANS」で副編集長兼クリエイティブディレクターとして活躍後、37歳で独立。自社「スタイルクリニック」でブランドプロデュースやイベントを手がける他、テレビや雑誌でも活躍。講談社の「FORZA STYLE」の編集長も務める。

東京生まれ。株式会社スタイルクリニック代表取締役。ファッションディレクター。ファッション誌「LEON」に創刊から参画してフームを生み出し、「OCEANS」で副編集長兼クリエイティブディレクターとして活躍後、37歳で独立。自社「スタイルクリニック」でブランドプロデュースやイベントを手がける他、テレビや雑誌でも活躍。講談社の「FORZA STYLE」の編集長も務める。

発行日: 2019年11月25日

